

業績書（教育職員免許法施行規則第 22 条の 6 号関係）

氏名	中山 明	学位	博士（学術）
担当授業科目	工科系数学 I 及び演習		

1 経歴，学会及び社会における活動等

経歴

- ・東京理科大学理学部応用数学科入学 昭和 51 年 4 月
- ・東京理科大学理学部応用数学科卒業 昭和 55 年 3 月
- ・東京理科大学理学部数学専攻科入学 昭和 55 年 4 月
- ・東京理科大学理学部数学専攻科修了 昭和 56 年 3 月
- ・電気通信大学大学院電気通信学研究科修士課程入学 昭和 56 年 4 月
- ・電気通信大学大学院電気通信学研究科修士課程修了（工学修士） 昭和 58 年 3 月
- ・筑波大学大学院博士課程社会工学研究科入学 昭和 58 年 4 月
- ・筑波大学大学院博士課程社会工学研究科単位取得後退学 昭和 61 年 3 月
- ・小樽商科大学管理科学科助手 昭和 61 年 4 月～平成 2 年 3 月
- ・文部省情報処理内地研究員（筑波大学社会工学系）平成 1 年 4 月～平成 2 年 3 月
- ・筑波大学博士（学術） 平成 2 年 3 月
- ・福島大学行政社会学部助教授 平成 2 年 4 月～平成 12 年 3 月
- ・福島大学行政社会学部教授 平成 12 年 4 月～平成 16 年 9 月
- ・文部省内地研究員（大阪大学） 平成 12 年 4 月～平成 13 年 3 月
- ・福島大学共生システム理工学類教授 平成 16 年 10 月～現在に至る
- ・日本 OR 学会フェロー（平成 23 年 4 月）

学会活動

- [1] 日本 OR 学会研究普及委員 平成 21 年 4 月～平成 25 年 3 月
- [2] 日本 OR 学会東北支部副支部長 平成 24 年 4 月～平成 26 年 3 月
- [3] 日本 OR 学会代議員 平成 23 年 4 月～現在に至る
- [4] 日本 OR 学会フェロー会議 平成 23 年 4 月～現在に至る
- [5] 日本 OR 学会東北支部長 平成 26 年 4 月～現在に至る
- [6] 日本 OR 学会無任所理事 平成 27 年 4 月～平成 29 年 3 月
- [7] 平成 28 年度日本 OR 学会研究発表会実行委員，シンポジウム委員長
- [8] 日本 OR 学会支部理事 平成 29 年 4 月～現在に至る

所属学会：日本オペレーションズ・リサーチ学会，日本応用数理学会，Society for Industrial and Applied Mathematics (SIAM) 所属

社会活動

- ・目黒会（電気通信大同窓会）東北総支部福島県幹事（平成 19 年 6 月～平成 28 年 5 月）
- ・目黒会東北総支部副支部長（平成 28 年 6 月～現在に至る）

2 著 書

著 書 名	単著・共著の別	発 行 所 名	刊行年月日	備 考
ネットワーク理論	共著	アイ・ケイ・コーポレーション	平成 26 年 2 月	

3 学術論文等

学 術 論 文 等 の 名 称	単独・共同の別	発 表 雑 誌 等 名	発行年月日	備 考
[1] A relation between the generalized capacitated minimum cost flow problem and Leontief substitution system	単独	Discussion paper, Symbiotic Systems Science, Fukushima University (審査なし)	平成 29 年 6 月 2 日	
[2] A New Efficient Scaling Algorithm for Finding Shortest Paths in a Network with an Integral Length Function、	共著	<i>Proceedings of 2015 Asian Conference of Management Science & Applications</i> , Paper No. 35、1-1	平成 27 年 9 月 11 日	Best Paper Award を受賞
[3] Improved Algorithm Using Generalized Flows for an Optimization Problem in a Cash Flow Network	共著	<i>Asian J. of Management Science and Applications</i> , Vol. 1、No.1、67-95	平成 25 年	
[4] Dijkstra-based algorithms for the shortest path problem with edges of negative length	共著	<i>Journal of the Operations Research Society of Japan</i> , Vol.56、No.2、137-154	平成 24 年	
[5] New Dijkstra-Based Algorithm for the Single-Source Shortest Path Problem: Successive Applications of Reduced Length Function	共著	<i>Proceedings of 2012 Asian Conference of Management Science & Applications</i> , 319-328	平成 23 年	Best Paper Award 受賞
[6] Improved Algorithm Using Generalized Flows for an Optimization Problem in a Cash Flow Network		<i>Proceedings of Asian Conference of Management Science & Applications</i> , 1381-1393		

4 学会発表等

発表課題の名称	単独・共同の別	発表学会等の名称	発表年月日	備考
[1] キャッシュフロー・ネットワーク上のある最適化アルゴリズムに対する実装について	共同	日本OR学会東北ORセミナー若手研究交流会(蔵王センタープラザにて)	平成29年11月26日	
[2] ネットワークフロー問題とレオンチェフ行列との関連について	共同	日本OR学会東北ORセミナー若手研究交流会(蔵王センタープラザにて)	平成29年11月26日	
[3] 一般化ネットワーク内の最小コストサーキュレーション問題に関わる Wayne の定理の別証明	共同	日本OR学会東北ORセミナー若手研究交流会(東北大にて)	平成28年11月19日	
[4] ゲインつきフロー問題の最適フローに関する特徴づけについて	共同	日本OR学会東北ORセミナー若手研究交流会(東北大川渡セミナー会場にて)	平成27年11月21日	
[5] ネットワークフロー問題における Scaling 法について	単独	電子情報通信学会東北支部の学術講演会(招待講演), 東北学院大工学部多賀城キャンパス, 1号館3階 第2会議室)	平成26年1月24日	
[6] Negative cycle detection by a Dijkstra-based algorithm	共同	平成24年度日本OR学会秋季研究発表会, 名古屋工大	平成24年9月13日	
[7] Dijkstra-based algorithms for a shortest path problem with edges of negative length (part 1)	共同	平成23年度日本OR学会秋季研究発表会, 甲南大学	平成23年9月16日	
[8] Dijkstra-based algorithms for a shortest path problem with edges of negative length (part 2)	共同	平成23年度日本OR学会秋季研究発表会, 甲南大学	平成23年9月16日	
[9] あるネットワーク上の最適化問題と一般化最大フロー問題との関係		平成22年度日本OR学会秋季研究発表会, こらっせ福島	平成22年9月17日	

以上